「江別市小中一貫教育」☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



つなぎっぱく

☆☆☆☆☆☆☆「えべつ型コミュニティ・スクール」

令和5年8月18日 第22号 江別市教育委員会 総務課・学校教育課

中央中学校区 教科指導連携研修

~中学1年生へのアンケートをもとに…算数・数学科の交流~

中学校の先生が小学校の授業参観を行い、児童生徒の実態交流や指導方法等の交流・協議を行う「教科指導連携研修」が中央中学校区で実施されました。昨年度から実施されて

いる取組で、今年度は、中学校区の重点教科の一つであり、中学1年生を対象にしたアンケートの中で「小学校でもう少し身につけておけばよかったこと」の上位にも挙げられていた算数・数学科についての研修を行いました。

2回目は、6月15日(木)に中央小で行われ、1回目とは違う中央中の数学科の先生方が訪れ、授業参観と交流・協議を行いました。5校時には1~5年生の授業参観、6校時には6年生の少人数・習熟度別指導の様子を参観し、その後、意見交換を行いました。授業単元は「分数でわる計算を考えよう」で、2クラスを4グループに分けて習熟度に合わせて、ICTや対話等を取り入れる等の工夫をしていました。子どもたちは、中学校の先生に学習の様子を見ていただくということで、いつも以上に意欲的に学習に取り組んでいたようです。

2回の「教科指導連携研修」で小・中の先生方で交流され た主な内容は次のとおりです。

- ○小・中学校の子どもたちの様子について
- ○算数科と数学科の共通点や相違点について
- ○身に付けさせたい力とそのための具体的な手立てについて
- ○家庭学習の実態と取組について
- ○リコーダーの技能の習得等、コロナ禍の影響について



対雁小での教科指導連携研修





中央小での教科指導連携研修



今回の取組は、小・中の先生方が実際の子どもたちの姿を通して意見交換をすることが

できたので、それぞれの学校での今後の指導に大いに役立つものとなりました。小中一貫教育を子どもたちにとってより効果のあるものにしていくためには、小・中の先生方の交流が何よりも大切です。「教科指導連携研修」は、子どもたちの様子や指導方法、教科の系統性等、様々な視点で先生方同士の交流が図られ、実りのある研修となりました。

中央中学校区では、学校教育指導への相互参加についても昨年度から取り組み着指導んでり、既に今年度は中央中の学校教育指導に対雁小と中央小の先生方が参加し、こうした観や研究協議に加わっています。こうは、「不会を生方の校内研究や指導方法の交流は、「一貫した指導」の効果をおらに高めるものとなっています。





対雁小と中央小の先生が参加した中央中の学校教育指導

中央中学校区 中学校登校(体育科・音楽科の授業体験)

~教科担任の先生の実技指導を受け、中学校の授業の流れを体験しました~

7月12日(水)に対雁小の6年生3クラス、14日(金)に中央小の6年生2クラスが中央中を訪れ、中学校の体育科と音楽科の授業を体験しました。

体育科の授業内容は「走り方教室」で、準備体操や補強運動を行った後に、短距離走の

コツや練習方法について学習しました。 授業の教材は、中央中陸上部の生徒の練習の様子を撮影した動画を使いました。 クラウチングスタートの姿勢や腕の振り 方、リズム感を大切にした腿上げ走の仕 方等が内容となっており、6年生の子ど もたちは「速く走るためのコツ」をよく 理解したようでした。





対雁小児童の体育科・音楽科の授業体験の様子



中央小児童の体育科・音楽科の授業体験の様子



中央中陸上部の生徒が実演した「走り方教室」の動画

【子どもたちの感想】

- (1) 中学校登校の感想 ベスト3
- ①先生たちが優しい。
- ②授業がわかりやすく楽しかった。
- ③授業が専門的だった。
- (2)授業体験後、小学校生活で頑張りたいと思ったこと ベスト3
- ①体験授業で習ったこと(走り方、歌い方等)
- 2 勉強
- ③体力や筋トレ
- (3) 授業体験がとても楽しかった…81% まあまあ楽しかった…18%
- (4)授業体験は自分にとってとても役に立った…77% まあまあ役に立った…23%